

菜の花苑だより

令和2年度
第3号
(R3.2.9)

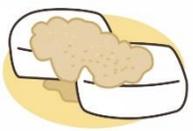
立春も過ぎ、日増しに春へと近づくと季節へと変わってきておりますが、まだまだ寒い日が続いております。「菜の花苑だより」第三号をお送りします。
菜の花苑で行われた行事等をお知らせします。

もちつき(十二月九日)

菜の花苑の師走の恒例行事であるもちつきを行いました。

コロナ禍で感染予防の為にご利用者様もマスク着用のご協力をいただきました。施設長、事務長が頑張って大きな杵でつき、その度にドシン、ドシンと大きな音と振動が響きすごい迫力。ご利用者様も大きく目を見開き「ヨイショ！ヨイショ！」と元気に掛け声をかけて下さいました。

最後の仕上げには、ご利用者様にも小さな杵でついてもらい、出来上がったおもちにはあんこ、きなこ、ゴマをまぶしてお昼にいただきました。おもちを食べられないご利用者様には、柔らかいぼたもちを提供させて頂いてもらい、もちつきの話をしながら楽しい昼食となりました。



クリスマス喫茶(十二月十八日)

今年はコロナ対策のため、一堂に会すことができませんでしたが、サンタさん、トナカイ他、色々に仮装した職員が、ご利用者様に会いに行きました。

皆さん驚いたり、笑顔になったり、ケーキを召し上がったたり、楽しいひと時を過ごしていただきました。

今年は二日前の十六日からの大雪になり、一足早いホワイトクリスマスになりました。



仮装した職員と記念撮影

ダルマの目入れ式(二月二日)

新年を迎え、利用者の皆さんにダルマの目入れを行ってまいりました。大勢の方に少しずつ目を大きくしてもらい、ダルマさんも開眼。筆を握りながら「上手にいかないや」と口にされながら、皆さん進んで目を入れてくださいました。
今年も無事に過ごせませう。



ものづくり（一月七日）

新たな年の始まり。小正月に一年の豊作を祈願する「ものづくり」を行いました。赤・緑・黄・白、四色の団子を配ってもらい、昔を懐かしみながら色々な形にして楽しみました。「手が利かないや」「うまく出来るかな」など会話をしながら思い思いの形に丸めたり伸ばしたり、普段、作業等にはあまり手を出されないご利用者様も、興味深く取り組む姿が見られました。様々な形の団子が揃ってきたところで団子の木に刺し、もめん玉飾りをつるして完成。中庭や玄関に飾り、華やかな雰囲気を楽しんでいただきました。



上新粉を丸めて、団子づくり

豆まき（二月三日）

今年も菜の花苑の赤鬼と青鬼が金棒を持って大暴れ！豆まきスタート。コロナの影響から、一堂に集まらず居室エリアごとに分散して利用者様が待ち構える中、「鬼は〜外！副は〜内！」の掛け声が響く中、突然の登場に驚いたり、嬉しそうに鬼に向かって豆を投げたり、それぞれ自分なりに楽しむ姿が見られました。

金棒を振り回す鬼に向かって豆を投げて、鬼は退散しました



黄色、緑、ピンクなど色とりどりの団子を飾り付けました



赤鬼、青鬼の他、福の神、【鬼滅の刃】の竈門炭治郎が施設内を一緒に周りました

喫茶（一月十五日）

一月の喫茶のメニューはおおじいさんでした。皆さん「うんまいなあ」「あったまるなあ」とおいしそうに召し上がっていました。

コロナの影響で大勢集まることができなかつたので、獅子が各エリアに新年のあいさつにまわりました。

「獅子が来て正月も来たな」「今年も良い年になるといいな」とうれしそうに笑顔がみられました。



段ボール紙で作った自作の獅子で、各居室やエリアを訪問

利用者家族アンケート調査結果

十一月にご家族様を対象にしたアンケート調査を行いましたところ、五十四件の回答（回答率八十七％）をいただきました。

施設に対するご意見やご要望のご記入をお願いしたところ、コロナ禍でご家族の皆様もご心配や不安がある中で、職員への暖かい労いのお言葉や励ましのお言葉をたくさんいただきました。大変ありがたく心より感謝申し上げます。



頂戴しました！
意見をお知らせします。



① 『長いつい面会ができず気がかりです。』

【施設の対応】

警戒レベルに應じ窓越しでの面会を行っていましたが、現在はパソコンやスマホを使つてのオンラインのみの面会となっております。窓越しでの面会が再開できるようになりましたらお知らせ致します。面会できない期間が長くなってきておりますので、行事等での写真を送らせていただき、苑での様子などお伝えできればと思っております。様子等ご心配なことは遠慮なくお電話ください。

② 『職員の言葉がきこえず感じた。』

【施設の対応】

不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありません。職員研修等でも言葉使いの接遇について研修して参ります。お気づきのことがありましたら遠慮なくお知らせください。

③ 『今年はいんフルエンザとコロナで皆さん（職員）の体調が心配です。』

職員の体調を心配してくださる意見がとても多くあり、本当にありがたく思っております。「コロナを持ち込まない！」を徹底し介護にあたっております。早い終息を願っています。

車椅子を寄贈いただきました

十二月二十三日、野沢温泉中学校の社会福祉人権委員会（九名）様から車椅子一台を寄贈していただきました。同委員会では平成二十八年年度からベルマークを集めて車椅子代金に充て購入した車椅子を、委員長の荻和穂乃果さん（二年）と副委員長の池田玲偉さん（二年）が菜の花苑の玄関ロビーで高山施設長に渡されました。大変ありがたい贈り物として大切に利用させていただきます。



野沢温泉中学校の生徒（委員長）から施設長に車椅子が渡される

これからの行事予定

二月

十二日 やしよつま喫茶
十七日 誕生会・バイキング

三月

三日 生け花クラブ
五日 ひな祭りの喫茶
十二日 書道クラブ
十七日 誕生会
二十六日 お店の日
(四月以降は只今計画中です)

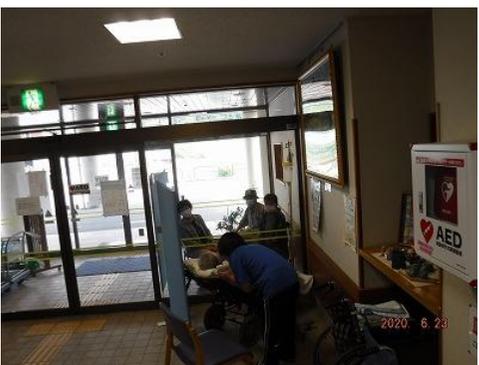
利用料等らき落としについて

利用料等につきましては毎月二十日、医療費と薬代、隔月の理髪代につきましては毎月十五日に引き落としをさせていただきますので、期日までに口座残金の確認をお願いいたします。

面会制限についてのお知らせ

コロナウイルス感染防止対策により、一月十三日より窓越し（ガラス越し）面会を中止しております。未だ再開の目途が立たないことから、ご利用者様の様子を心配されるご家族様からのお電話などのお問い合わせが多数あります。ご心配の方はお気軽に施設にお問い合わせください。

なお、オンライン面会は引き続き行っていますので、ご利用ください。
やり方など不明な点はお気軽にご相談ください。



窓越し（ガラス越し）面会の様子

短期入所について

昨年の十一月二十三日から令和三年一月二十五日までの間、短期入所者の受入れを中止しておりましたが、一月二十六日より一部制限するなか受入れを再開しました。

編集後記

この冬は昨年十二月十五日の初雪から連日続いた降雪で一気にメートルを超える積雪となりました。一月に入ってから強い寒波の影響が続き大雪となりました。

今年は大雨などの顕著な現象が無い平穏な年であって欲しいと願うばかりです。一方、一年前からコロナウイルスによる影響で、施設では面会の制限や中止、ボランティア等の受入自粛など皆様にとって心労が絶えない一年間となりました。

一人一人が日頃から気をつけ、感染を予防していきましょう。一日も早く、流行が治まることを願っています。

(事務長)